



広報 **ぬまた**

平成18年

1月



12月16日 利根西小学校

テーマは、冬・Winter
「総合の学習」に
英語の先生がやってきた

今月号の内容

- 新年のあいさつ……………2～3
- 二十歳の皆さんへ……………4～5
- 個人情報保護制度がスタート……………6～7
- ふれあい広場……………8～9
- 地域で子どもを守りましょう……………10～11
- コミュニティ関連事業……………12～13
- 情報ステーション・そうだん……………14～17
- ほけん・納税など……………18

人のうごき

平成17年11月30日現在 ()内は前月比
 人口：55,493人(－ 7) 男：27,007人(－10)
 女：28,486人(+ 3) 世帯：19,541(+21)
 市のホームページ <http://www.city.numata.gunma.jp>



年頭にあたって



沼田市長
星野 己喜雄

市民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

昨年は、台風十四号の襲来や耐震強度偽装問題、また、子どもが被害者となる凶悪犯罪が多発するなど不安感が漂う一方、紀宮清子さまのご結婚やサッカー日本代表がワールドカップ出場を決めるなど明るいニュースもあり、我が郷土においても中学生がフェンシングや剣道の全国大会で大活躍するなど未来を期待させる年となりました。

こうした中、本市では白沢・利根両村との合併により、新市の将来像を「水と緑の大地・田園空間都市」と構想し、新生沼田市として再出発いたしました。

心新たに迎えた新年は、三位一体改革への対応など、一層の厳しさが予想されますが、諸課題に適切に対

応しながら、引き続き中心市街地土地画整理事業、駅前広場整備や農村環境整備など環境面に配慮した事業の推進はもとより、子育て支援や高齢者・障害者対策などの福祉施策の充実と教育文化の向上、活力と個性ある産業の振興を念頭に、安全で快適な生活環境の整備に努めてまいります。

また、現在策定を進めている第五次総合計画は、本市の進むべき方向や基本的方策などの市政運営の基本方針となるもので、合併協議による新市建設計画との整合性を図りながら、市民福祉の向上と地域ごとの個性を生かした均衡ある発展を図るための指針としてまいりたいと考えております。

課題山積の中、今後とも、公平、公正、公開を基本に、市民と行政が協働し、市民総参加で、大自然と人々が共生し子どもたちの笑顔が輝く二十一世紀のまちづくりを目指して、市議会のご指導とご支援をいただきながら、市民の英知を結集し、全職員が一丸となつてまい進する覚悟でありますので、皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、ご多幸を祈念し年頭のごあいさついたします。



新年を迎えて



沼田市議会議長
星野 佐善太

新生沼田市になって初めての新年を迎えて、市民の皆さまには希望に満ちた輝かしい初春をお迎えのことと、市議会を代表いたしまして、心からお慶びを申し上げます。

二十一世紀の扉が開かれて早くも六年目を迎えた今日も国内外ともに変革の時期に遭遇しており、イラク紛争、テロ事件、大型災害、ハリケーンカトリナに端を発した原油の高騰、地方行政においても地方分権による三位一体改革、過疎、少子高齢化、情報化の進行など、経験したことのない事態に直面をし、行政、そして議会の真価が問われる時代と言っても過言ではありません。

一方、明るい話題もあり国民に感動と勇気を与えた出来事もありました。天皇家紀宮さまのご結婚、民間人黒田家の主婦として生活を送られることは国民として大歓迎でありますし、大きな喜びでもあります。野

球界では楽天の参入、千葉ロッテの五冠達成、女子マラソン界では高橋尚子選手の復活、ワールドカップで優勝したスピードスケートの加藤選手、宇宙飛行士野口聡一さんの船外での活躍ぶりは見事でありました。

本市では、明るく希望がもてるような将来計画・第五次総合計画の策定中であり、議会では「第五次総合計画に関する特別委員会」を設置して検討をすすめております。

若人層の方々が大都市へ流出し高齢化と過疎化が続いておりますが、市の発展、活性化を図る上で大きなあい路となっており、これを打開するためには若人に十分魅力がある活力溢れるまちづくり、地域社会づくり（雇用の場）を実現することが何より肝要と思えます。

市行政・議会が今年も一丸となって本市の発展と活性化のために最大の努力をはらうこと、さらに、職員・議員も職の自覚と誇りを持って住民のニーズを先取りし、先導的な役割を果たして行く心意気、気配りを実行しうることで、新年を契機に相ともに心を新たにして本市に住む喜びをかみしめることのできる魅力あるまちづくりの実現を目指していくことが重要と考えています。

市民皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年を迎えてのごあいさついたします。

成人式を迎える皆さん、おめでとうございます
 限りない可能性と希望を胸に新成人として
 大人の仲間入りをされる皆さんに
 国民年金と献血、選挙についてお知らせします



国民年金の加入手続きはお済みですか

市民課年金係 ☎内線3135 渋川社会保険事務所 ☎0279-21611

国民年金は、日本に住所のある20歳以上60歳未満のすべての人（外国人を含む）が加入する制度です。すでに就職して、厚生年金や共済組合に加入している人以外は、20歳の誕生日を迎えたら、国民年金に加入することになります。

若い人こそ必要な万一の給付

国民年金は、老齢年金のほか、事故や病気で重度の障害を負ったり、小さい子どもを残して亡くなってしまったときに、障害基礎年金や遺族基礎年金が支給されます。

年金は、老後の保障だけではなく、若いときは「障害年金」、結婚したら「遺族年金」、老後には「老齢年金」と生涯を通して皆さんの安心を支えています。

保険料の免除制度

国民年金は、みんなで保険料を負担し、支えあう制度ですが、所得が低い人や突然の災害・失業などで保険料を納められないときは保険料の納付が免除される制度があります。ただし、本人が納められない場合でも、世



帯主や配偶者にも保険料の納付義務があるため、それぞれの所得が一定額以下であることが要件となります。

学生には保険料納付特例制度

二十歳になると学生も国民年金に加入し、保険料を納めな

ければなりません。

しかし、本人の前年所得が一定額以下の学生は、世帯主の所得に関係なく、申請して承認を受けると、保険料の納付が10年間猶予されます。この制度によって学生である期間は、保険料を納めなくても、事故などで障害を負った場合には、障害基礎年金を受けることができます。

ただし、特例期間後、10年以内に保険料を追納しないと、老齢基礎年金は減額されます。

30歳未満の若年者にも猶予制度

所得が一定額以下の若年者に

つては、世帯主の所得に関係なく、申請し承認を受けると、学生と同様に保険料の納付が10年間猶予される納付猶予制度が創設されました。

電話で年金相談を

『ねんきんダイヤル』では、電話による国民年金や厚生年金に関する疑問や質問、相談にお答えしていきますのでお気軽にご利用ください。

受付日時 毎週月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時まで（祝日・年末年始を除く）

年金の請求に関することは、☎0570(05)1165、年金をすでに受けている人の相談は、☎0570(07)1165へ。

源泉徴収票が送られます

老齢を支給事由とする年金（老齢年金）を受けている人には、1月下旬に社会保険業務センターから『公的年金等の源泉徴収票』が送付されます。

年金のほかに収入があるなどの理由で、確定申告をしなければならない人は、申告の際この源泉徴収票が必要になります。

1月末までに源泉徴収票が届かない場合や紛失してしまった場合には、年金証書を持参のうえ、渋川社会保険事務所再発行の手続きをしてください。

なお、遺族年金、障害年金を受けている場合、それらの年金には税金がかからないため、源泉徴収票は送付されませんので注意してください。

二十歳の 皆さんへ

「はたちの献血」キャンペーン



健康課予防係 ☎ 内線 76206

1月から2月末日まで、成人式を迎える二十歳の皆さんに献血への理解と協力を呼びかける「はたちの献血」キャンペーンを実施します。

人の生命を維持するために必要な血液は、科学が進歩した現在でも人工的に作ることはできません。病気やけがの治療などのために使われる輸血用血液は、皆さんの献血によって確保されています。

献血は、健康な人だけにできる善意のボランティアです。あたたかな思いやりの心で、誰かの健康を支えることができます。皆さんの献血事業へのご協力をお願いします。

あなたの一票を大切に

選挙管理委員会 ☎ 内線 3217



生活をより豊かなものにするためには、私たちの意見が政治に反映されることが必要です。二十歳以上の日本国民に与えられた選挙権は、先人が長い年月をかけて手に入れたものです。

私たちの一票は、多くの意見の中の一つにすぎないかもしれませんが、その一票が集まって私たちの声になります。

私たちが望む社会は、私たちが選挙に関心を持ち、多くの意見を投票で表現することによつ

てつくられます。選挙のときは棄権しないで「大切な一票」を必ず投票しましょう。



第五次総合計画市民検討委員会の委員を募集

企画課企画係 ☎ 内線 3222

市では、現在第五次総合計画の策定を進めています。総合計画は、長期的な見通しに立った本市の進むべき方向と、これを実現するための基本的方策を明らかにした市政運営の基本方針であります。合併協議により策定した新市建設計画の将来像である「水と緑の大地・田園空間都市」を基本とし、新「沼田市」の将来に希望が抱ける都市像を

示すこととしています。

市民の皆さんのさまざまな意見をより計画に反映させたいとの考えから、各種団体代表者と公募市民による総合計画市民検討委員会を設置します。

検討委員会の委員の主な業務

内容は、月四回程度、午後七時から九時までの二時間の会議に出席し、総合計画の策定にあたり、意見や提言をいただくもの

です。皆さんの応募をお待ちしています。

応募資格 20歳以上(平成18年1月1日現在)の市民または市内に勤務地を有する人

任期 2月から総合計画案策定事務の完了まで

募集人員 15人程度

応募期間 1月4日(水)から20日(金)まで

応募方法 応募期間内に次に掲

げる書類各1部を持参、または郵送(1月20日必着)してください

①**応募用紙** 市役所受付、各振興局総務課、利根町振興局出張所、中央公民館、各地区公民館、図書館、東原庁舎または、ホームページより受け取りください。また、郵送もいたします

②**作文** テーマ「沼田市のまちづくりー私からの提言ー」様式は、原稿用紙またはA4サイズの用紙(縦置き、横書き)を使用し、自らの考えを

400字から800字程度にまとめてください

審査 提出された書類により審査し、結果については、本人に通知いたします

注意事項

①提出書類に虚偽の記載が認められた場合は、委員就任後であっても、委嘱を取り消す場合があります

②受理した提出書類は、一切返還いたしません

応募先 〒378-8501 沼田市西倉内町780 沼田市役所市長公室企画課企画係

個人情報開示請求などの手続き

詳しいことは、総務課行政係 ☎内線3212へ

個人情報保護制度が、本年1月1日にスタートしました。12月号では、制度の概要についてお知らせしましたが、今月号では、開示請求や訂正請求、利用停止請求の手続きについてお知らせします。

個人情報保護制度では、実施機関が保有する自己の個人情報の開示請求や開示を受けた自己の個人情報に誤りがあるときの訂正請求、条例で定める制限を超えて収集や利用・提供されているときなどの利用停止請求をすることが出来ます。

請求できる人

実施機関（市長、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、農業委員会、固定資産評価審査委員会、議会）が保有している公文書に個人情報記録されている人です。

対象となる個人情報

開示や訂正、利用停止の対象となる個人情報は、平成十八年

一月一日以後に実施機関の職員が作成、または取得した公文書に記録されている個人情報です。

開示できない個人情報

自己の個人情報であっても、次に掲げるもののほか、事務や事業の適正な執行に支障を及ぼすおそれがあるときなどは、開示できない場合があります。

①法令などの定めるところにより開示することができないとされているとき

②第三者の個人情報が含まれる場合であつて、開示することにより当該第三者の正当な利益を侵害するおそれがあるとき

③開示することにより、個人の生命、身体、財産などの保護

犯罪の予防や捜査その他の公共の安全と秩序の維持に支障を及ぼすおそれがあるとき

請求の方法

所定の請求書に請求に係る自己の個人情報の内容など必要事項を記入して総務課に提出してください。その際、運転免許証、健康保険証などにより本人確認をさせていただきます。口頭や電話による請求はできません。

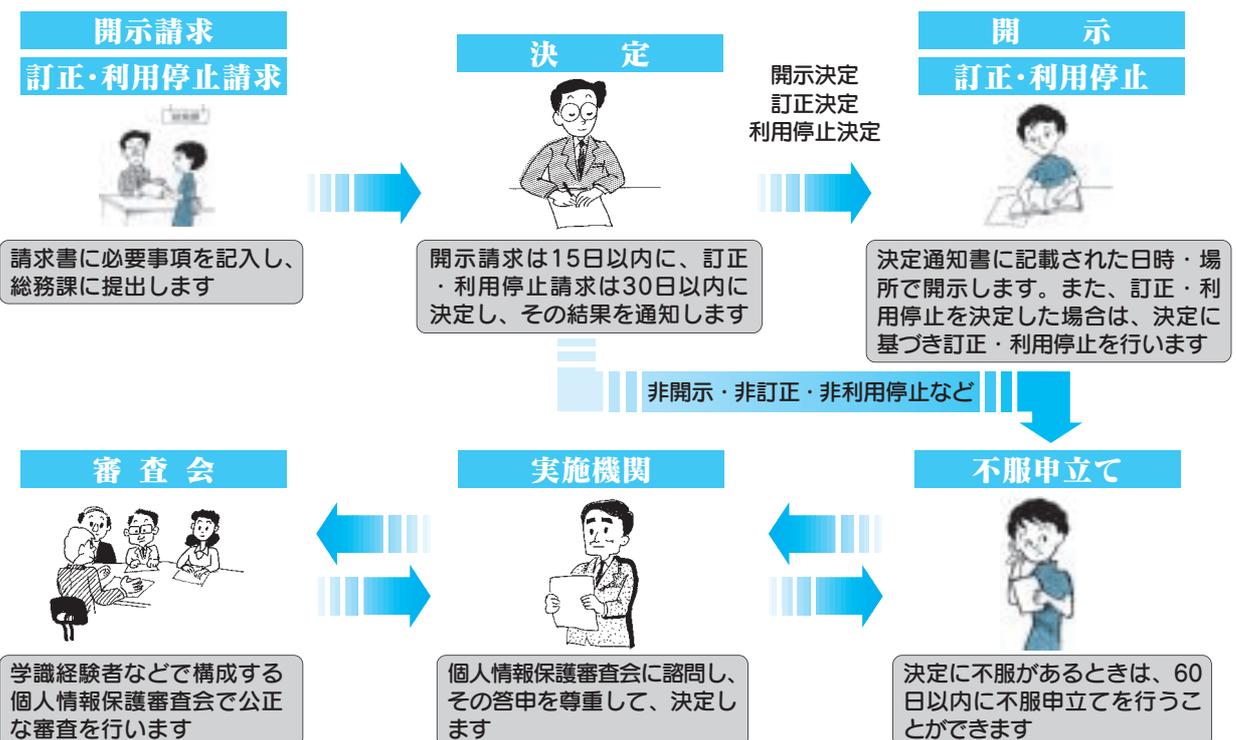
決定にかかる期間

開示請求は、原則として請求書を受理した日から十五日以内に、訂正請求と利用停止請求は、三十日以内に決定し、その結果を通知します。

費用

手数料は無料です。ただし、写しの交付を希望する場合には、コピー代（一枚につき十円）を負担いただきます。

開示請求などの流れ



看護師採用試験のお知らせ

利根沼田広域市町村圏振興整備組合では、平成18年4月1日採用の職員を募集します。

職種・受験資格

職種 看護師（1人）

勤務内容 老人ホーム入所者の介護、生活指導など

受験資格 高等学校卒業程度の学力を有し、精神状態・神経系統に異常がない人。昭和53年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれ、看護師資格のある人(本年4月までに取得見込みの人を含む)

※地方公務員法第16条の規定に該当する人は、受験できません

給料 短大卒（20歳）153,800円

※学歴、経験年数により加算します

諸手当 期末手当、勤勉手当、寒冷地手当、通勤手当、扶養手当、住居手当、時間外勤務手当など

試験・申し込み

第1次試験 1月29日(日)午前9時30分より（適性検査、一般常識、作文試験）

第2次試験 2月26日(日)午前9時より（面接試験）

試験会場 利根沼田文化会館

申し込み 1月17日(火)までに関係書類を添えて、土・日曜日と祝日を除く、午前9時から午後4時までに組合事務局（利根沼田文化会館4階）へ
※採用試験申込書と試験案内は、同事務局で交付
詳しいことは、同事務局☎23691へ。

入札参加資格審査の申請(電子申請)受付

契約検査課契約係☎内線3274

市が発注する建設工事や委託業務などの入札に参加を希望する事業者の人は、次のとおり参加資格申請をしてください。

対象となる申請の種類

① 建設工事
② 測量・調査・コンサルタントなどの委託業務

③ 物品の製造・販売購入や役務の提供など

有効期間 平成18年4月1日～平成20年3月31日(2年間)

申請期間 1月5日(木)から2月3日(金)までの午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日を除く・期間厳守)

申請方法 「ぐんま電子入札共

同システムポータルサイト」から電子申請をしてください

● アドレス <https://portal.g-ebid.e-gunma.lg.jp/>

注意事項

①「予備登録」完了後、1月13日(金)必着で、群馬県CALS/ECS市町村推進協議会へ添付書類を郵送してください

②審査後に郵送(約2週間後)される「申請用のID/パスワード」により、2月3日までに本登録を行い、沼田市独自の添付書類を契約検査課に提出してください

議会のひしこ

◆第7回臨時会の概要

十一月二十九日に開催された臨時会では、人事院勧告による職員給与に関する条例の一部を改正する条例ほか二件の条例と条例改正に伴う一般会計と特別会計など七件の補正予算が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

◆第8回12月定例会の概要

- 第1日 12月6日
会期を十二月十九日までの十四日間と決め、次の内容について請願の付託や採決などを行った後、沼田市個人情報保護条例の一部を改正する条例についてほか二件の条例と平成十七年度沼田市一般会計補正予算(第五号)ほか五件の特別会計などの補正予算について市長から提案理由の説明を受けました。
- 全額国庫負担の「最低保障年金制度」創設を政府に求める請願書ほか二件の請願を民生福祉常任委員会と議会運営委員会に付託
- 市道路線の認定についてほか一議案を審議し、原案のとおり可決
- 群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議についてほか一議案を審議し、原案のとおり可決
- 群馬県六市自転車競走組合の解散に関する協議についてほか二議案を経済建設常任委員会に付託
- 沼田市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定についてを総務文教常任委員会に付託
- 第2・3日 12月8日・9日
○一般質問(両日とも4議員)
- 第4日 12月12日
○一般質問(1議員)
- 第5日 12月19日
○群馬県六市自転車競走組合の解散に関する協議についてほか二議案と沼田市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定について、委員長の報告を受けた後原案のとおり可決
- 沼田市個人情報保護条例の一部を改正する条例についてほか二件の条例と平成十七年度一般会計補正予算ほか五件の補正予算について、原案のとおり可決
- 以上、付議された議案審議を終了し、定例会を閉会しました。



ふれあい広場 インフォメーション

社会教育課社会教育係 ☎内線 3332
中央公民館 ☎☎0143

市民の皆さんに生涯学習活動を公開し、公民館活動をご理解いただくため、日ごろの学習成果や利用団体の活動内容を発表します。開催期間中、お楽しみコーナーや講演会など、楽しいイベントを用意していますので、皆さんお誘いあわせてお出かけください。

【お楽しみコーナー】

- ・洋菓子教室試食会 2月4日(土)午前11時から(菓子がなくなり次第終了)
- ・茶道教室お点前発表 2月5日(日)午前11時から午後2時まで
- ・お袋の味試食会 2月5日(日)午前11時から午後1時まで

閉会セレモニー

とき 2月5日(日)午後1時
ところ 中央公民館4階ホール
内容 社会教育功労者表彰式、小中学生学芸文化・体育特別表彰式、柳波賞贈呈式

【展示コーナー】

とき 2月3日(金)～5日(日)午前9時から午後5時まで(最終日は午後4時まで)
ところ 中央公民館
内容 書道、陶芸、絵画、フラワーアレンジメントなど



【舞台発表】

とき 2月4日(土)午前9時30分から午後1時まで
ところ 中央公民館4階ホール

開会セレモニー

とき 2月3日(金)午前9時
ところ 中央公民館4階ホール

【生涯学習講演会】

講師 平出歌舞伎保存会会長 小野信太郎さん
演題 「私と平出歌舞伎」

【自主サークル支援発表会】

出演団体 沼田だんべえ愛好会、柳町2001年の会、子ども囲碁クラブ、二荒太鼓、古事記研究会、ふら。まうい、利南ハーモニカクラブ

現代日本のごみ問題とごみ処理の取り組み⑧

○ごみの最終処分

先月は、焼却によるごみの減量化について説明しましたが、今回は、ごみの最終処分についてお話しします。

近年、さまざまなリサイクルの取り組みにより、最終処分するごみは少なくなっています。

しかし、ごみを焼却した後の灰や、リサイクルが困難なものは残ってしまっています。こういったものが最終処分場に埋め立てられることとなります。

最終処分場は、ごみ処理には必要不可欠な施設ですが、建設や維持管理には多額の費用がかかります。現在、市民一人当たりのごみの排出量は、全国平均より高めです。このごみの量を少しでも減量できれば、それだけ費用も抑えられます。

しかし、現実にはごみは減らず、また、マナー違反やルール違反も改善されません。

マナーが悪くても市は回収しなければなりません、そのた

めには経費を伴い、また施設の寿命を縮めてしまいます。ごみの処理をするには、皆さんが納めた税金が使われます。

リサイクルが進み、ごみ処理技術が進歩しても、最終的にごみを減らすことができるのは、市民の皆さん、一人ひとりの力です。

子どもたちの未来のためにも、ごみ問題について真剣に考える必要があるのではないのでしょうか。最終処分場は無限のごみ捨て場ではないのです。

○ごみを資源へ

前項でも触れましたが、ごみの分別が一部で守られていません。また、ごみの成分を分析してみると、まだまだ多くの資源が埋め立てられ、施設を無駄にしていることがわかります。

ごみが出ることは仕方ないことでしょう。また、出たごみを分別するのは手間がかかると思います。それでも、その中から資源となるものを少しでも回収できるなら、その努力をする必要があります。

詳しいことは、生活課廃棄物対策係 ☎内線 7374 へ。

我が家の豆知識

生活⑩



吉澤絵美さん(横塚町)

「いつも笑顔を中心掛けています。患者さんは、小さなお子さんからお年寄りまで、年代も幅広いので、何より、わかりやすい説明ができるように毎日が勉強です。」とお話ししてくださったのは、青木クリニックにお勤めの吉澤絵美さんです。

笑顔とわかりやすい説明を

● 昨年の十月にオープンしました。現在は、電話の応対や受付、会計など医療事務を担当しています。会話を大切にして、少しでも患者さんの気持ちと和らいでいただけたらうれしいですね。

● 休日は、友だちと買い物など。市内にもう少し遊べる施設がほ

しいと思いますが、温泉が好きですし、まわりに自然がいっぱい残っているのが落ち着きます。

● 学生時代には、バレーボール部に所属。今でも練習して、大会に参加していますし、最近始めたのですが、冬はスノーボードを楽しんでいます。夢は、いろいろなところへ旅行すること。特に海外に行ってみたいですね。

2月3日(金)～5日(日) 中央公民館にて同時開催

第12回 市生涯学習フェスティバル 第35回 公民館まつり

「人生の楽しみつくる生涯学習」

記念講演会

大八木淳史さんを迎えて



生涯学習フェスティバルの最終日に講演会を開きます。講師に日本ラグビーフットボール協会普及育成委員の大八木淳史さんをお迎えします。ラグビーというスポーツで得た貴重な体験を通して、競争が当たり前の現代社

会が失いつつある心について語っていただきます。入場は無料です。どうぞ楽しい講演をお聞きください。

とき 2月5日(日)午後2時

ところ 中央公民館4階ホール

演題 「出逢いに感謝」

講師紹介 京都府京都市生まれ。同志社大学商学部卒業。大学選手権を4回、日本選手権を7回制覇し、国際試合出場は30を数える。著書に『勇気のなかに』『友よ』など。

詳しいことは、社会教育課社会教育係 ☎内線3332へ。

白沢町生涯学習発表会・

教養講座

白沢町内の生涯学習実践団体の活動を紹介します。生涯学習活動に対する理解を深めていただくとともに、教養講座(講演会)を開催します。

とき 1月28日(土)午後1時30分～3時30分

ところ 白沢町振興局3階多目的ホール

白沢町における放課後の子どもの居場所づくりとして、白沢公民館を拠点に、おもに小学生を対象としてさまざまな体験活動を企画・実施しています

〔教養講座(講演会)〕

テレビ時代劇「水戸黄門」でおなじみの俳優・高橋元太郎さんをお迎えします。入場は無料です。

演題 「うっかり八兵衛の『元氣』になる話」

詳しいことは、白沢町教育支所 ☎2291へ。



自主防犯組織によるパトロール

地域で子どもを守ろう

総務課消防防災係 ☎内線3361

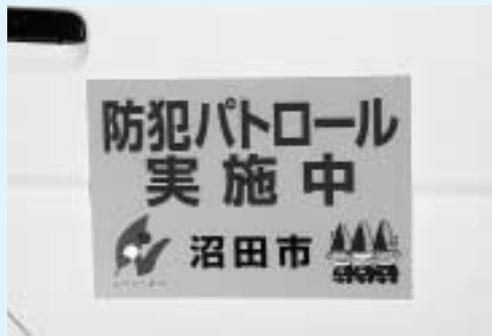
学校教育課学校教育係 ☎内線3322

犯罪に関する情報は沼田警察署 ☎0110

自主防犯組織設立の動き

市内において、児童生徒に声をかける、車に乗せようとする、わいせつ行為をしようとする件数は平成十七年一月から十一月まで十六件ありました。これは警察に届け出があったもののみですから、実際にはもっと多いものと思われまます。

市内には犯罪を予防したり、減らそうという目的で、自主的に活動している団体が七団体あります。この人たちは、地域の安全・安心を守るため、犬の散歩などの際にパトロールを行っています。中には、学校と協力



マグネットシート

して児童生徒を事件や事故から守るため、通学路において登下校時のパトロール活動を行っている団体もあります。

このような自主防犯組織設立の動きは、各地域に広がっています。

市では、自主防犯組織に「防犯パトロール腕章」や「防犯パトロール実施中マグネットシート」を交付し、県、沼田警察署と連携をとりながら、犯罪の防止・抑止に努めています。



防犯パトロール腕章

学校での安全対策

学校においては、多発する事件を受け、あらためて児童生徒の安全確保に向け、次に示す二

つのスローガンのもと、五つの重点対策を行っています。

「スローガン」

- 子どもを極力一人にしない
- 地域全体で子どもたちの安全を守る

【重点目標】

1. 通学路の安全点検の徹底と
要注意箇所の周知徹底
2. 登下校時における児童生徒の安全管理の徹底
3. 児童生徒に危険予測・回避能力を身につけさせるための安全教育の推進
4. 不審者などに関する情報の共有
5. 警察との連携



登下校時のパトロール



集団での登下校

心配なのは、下校時に途中から一人になる児童生徒です。人通りが多いところは比較的安心ですが、人家の少ないところは集団でいても心配です。地域の皆さんには、「危険が予想される箇所や不審者などの情報について、速やかに学校や教育委員会に連絡する」「子どもの通学時間に合わせて散歩をする」などのご協力をお願いします。

つくりましょう

子どもたちと

「我が家のルール」

- ◇ひとりにならない
- ◇知らない人にはついて行かない
- ◇外出先を親に言う
- ◇危険なときは大声で叫ぶ

県高校新聞コンクール

知事賞受賞

部員の喜びの声をお伝えします

●知事賞を受賞して

今回、沼女新聞部は第十九回群馬県高校新聞コンクールにおいて最高賞である知事賞を頂くことができました。部としては三回目の受賞になります。コンクール号では初の試みとなる二ページの制作に挑戦し、苦し



このコーナーを担当した沼田女子高校新聞部の皆さん

みながらもレイアウトの改善や多方面にわたるアンケート、取材などを行い、充実した内容にすることができました。

新聞作りは時間との戦いでもあります。特に今回は定期テストや文化祭などもあり、部活動の時間内では到底間に合わず、各自家に持ち帰っての作業もありました。高校生が読んでくれる新聞作りを目標としてきた私たちですから、ページ数が多いにもかかわらず、沼女生が新聞に目を通してくれたことは、やはり何よりの喜びでありました。

●高校生に郷土の問題を

今回受賞した新聞では、利根沼田地方の市町村合併の話題を扱いました。合併を機会に、今後の市のあり方を高校生にも考えて欲しいと思ったからです。取材の中で星野已喜雄沼田市長から「大自然と共生する新たな市の創造を図っていききたい。」

市の将来を担う若者である高校生にも市の街づくりについて一緒に考えてほしい」というお話をうかがいました。この記事を書くにあたって、住民に優しく、また、沼田という地の特色をいかした街づくりを進めるためには何が必要かをこれから考えていくべきだと感じました。

沼女新聞では、過去にも市の都市計画や伝統行事の話題などを取り上げてきました。最近では、地域に関心がない若者も立ちます。これらが市の問題を考える契機になればよいと思います。

●今後の目標

現在新聞部は三年生五人が引退し、二年生四人、一年生二人の計六人で活動しています。部員は少ないですが、毎月一回、新聞を発行し沼女生に配布しています。

沼女新聞では社会的な問題も積極的に扱っていききたいと思っています。少子化や環境問題、男女共同参画社会の実現への動きなど高校生を取り巻く状況はどんどん変化しています。これからの未来を問う部分が強くなっているのではないでしょう

か。難しい問題ですが、高校生である私たちがもつと目を向けていくべきだと思うのです。これらのことを高校生の視点から探っていくことが高校新聞の意義であると考えます。

「より読みやすく、わかりやすい新聞」を目指し、これからも活動していきたいと思えます。

いざいざとき役に立つ 防災豆知識

日ごろからの防災意識が大切です

スキー場もオープンし、本格的な冬を迎えました。最近では、スキーやスノーシューを利用した雪山ハイキングを楽しむ人も増えているそうです。そこで今回のテーマは「雪崩」です。

○雪崩の種類

雪崩には「表層雪崩」と「全層雪崩」があります。「表層雪崩」は、気温が低いときに古い積雪の上に降り積もった新雪が滑り落ちるもので、短期間に大雪が降った際に多く発生します。発生時期は一月から二月と

雪山を楽しむ人や山間部に住まいの皆さんは、雪崩に注意してください。

○雪による事故から身を守る

雪崩は、雪崩による災害を防ぐため、雪崩注意報を発表しています。この注意報は、雪崩の発生する確率が特に高いときに発表されますが、雪崩が起きやすい場所では日ごろから注意が必要です。特に、全層雪崩は毎年同じ場所で発生すると言われています。春先の雪山を楽しむときは雪崩が起きやすい場所を事前にチェックし、細心の注意を払いましょう。

言われています。一方「全層雪崩」は、積雪層全体が滑り落ちるものです。気温が上昇する春先や降雨後、フェーン現象などで気温が上昇した時に、積雪層と地面との間に雪解け水が流れることによって発生します。

○雪の威力

大規模な雪崩は巨大なゆき煙

詳しいことは、総務課消防防災係 ☎内線3361へ。

コミュニティ関連事業

上原町が子供みこし

白沢町上古語父が集会所の遊具

西倉内町が公民館用備品を整備

(財)自治総合センターでは、宝くじの収益によるコミュニティ助成事業を行っています。この事業は、宝くじの普及広報を行うこと、コミュニティの健全な発展を図ることを目的に、自治会などのコミュニティ事業へ助成を行っています。

また、(財)群馬県市町村振興協会では、市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ)の収益金などを財源に、コミュニティ活動に必要な設備の整備に対し助成する、魅力あるコミュニティづくり支援事業を行っています。

平成十七年度コミュニティ助成事業では、上原町の「子供みこし」と白沢町上古語父の「上古語父地区集会所敷地内の遊具設置」が、魅力あるコミュニティ

づくり支援事業では、西倉内町の「公民館用備品」が対象となり、整備されました。今後のコミュニティ活動などに活用され、その推進が図れます。

詳しいことは、総務課行政係 公内線3212へ。



上原町子どもみこし



上古語父地区集会所遊具



西倉内町公民館備品

われら いきいき サークル

(149)

ピクルス

(会員数12人)

平成九年四月にバレーボール好きのメンバーが声をかけあい「ピクルス」として結成しました。一つのボールをメンバー全員で追いかけて、カバーし合いながらの喜怒哀楽も魅力の一つ。シニアになっても全員で頑張るつもりです。現在の目標は「群馬テレビカップ」で優勝すること。忘年会、新年、慰労会も欠かすことのできない行事の一つです。



毎週月・木曜日に利根中学校体育館で午後八時から練習しています。興味のある人はぜひ参加してみませんか。初心者、上級者大歓迎。練習試合も受け付けています。連絡先金子好枝さん ☎02894へ。

篤志

(敬称略)

社会福祉事業へ

- ▽匿名↓一万円▽白沢小学校高等科昭和十四年卒業同窓生一同↓三万三千二百五十九円▽樋口千代(白沢町高平)↓一万一千三百七十七円▽匿名↓百万円▽沼田盆苦楽会(榛名町)↓一万九千八百五十円▽小板橋文博(西倉内町)↓三十万円▽沼田市婦人会(東原新町)↓五万三

- 千四百二十円▽丸山下駄製造所(鍛冶町)↓二万円▽塩野ダンベルクラブ親睦会(西原新町)↓一万五千円▽匿名↓五百八円▽萩野編物教室(戸鹿野町)↓三万円▽辰巳会↓五万円▽利根沼田建築相互組合(栄町)↓二万円

沼田市福祉振興事業基金へ

- ▽塚越一貴材木町)二十万円

分別豆知識

ビデオテープやCD、DVDは燃やさないごみです。

沼田市次世代育成支援 男女共同参画講演会



山田パンダさん

「かぐや姫」のメンバーで、現在は、ソロ活動や執筆・講演などで活躍されている、山田パンダさんを講師にお迎えし、次世代育成支援・男女共同参画社会について講演していただきます。

山田さんは十年程前、区の広報に載っていた保育補助の募集に応募し、保育園通いがはじまりました。「ただの子ども好きのオヤジ」となって過ごした時間や自らの育児経験を通して感じたこと、親と子、男と女の関

係などについて、わかりやすく話していただきます。ご家族やお友達をお誘い合わせのうえ、お気軽にお出かけください。

とき 1月29日(日)午後2時から3時30分まで

ところ 市保健福祉センター4

階多目的ホール

演題 「山田パンダの保父してみたら」

みたら

入場料 無料

詳しいことは、社会福祉課女性児童係(東原庁舎内) ☎内線77257へ。

福祉バザーへのご協力

ありがとうございました。



十一月二十三日(水)

に市保健福祉センターで開催した第十九回福祉バザーには、皆様のご厚意により、五千点を超える品物をご寄付いただきありがとうございました。ございました。

午前十時の開場とともに、たくさんの人にお買い上げいただいた売上金は、七十六万五千二百三十一円にものぼり、大盛況のうちには終了することができました。

この収益は、社会福祉事業向上のために還元させていただきます。

ます。

皆さんの善意とご協力に深く感謝申し上げます。

詳しいことは、社会福祉協議会(保健福祉センター内) ☎1990へ。

情報ステーション



お知らせ

農地法申請について

一月の農地法申請書受付期間は、十日(火)～十三日(金)です。農地の権利移動(三条)の申請は翌月七日ごろ、農地転用(四条・五条)の申請は翌月二十日ごろ許可・不許可が決定されます。(県知事許可・保留などについては除く)

二月の受付は、十日(金)～十五日(水)です。

詳しいことは、農業委員会事務局 ☎内線3233へ。

1月30日～2月28日 市森林整備計画案の縦覧

市では、県の地域森林計画の対象になっている民有林について、沼田市森林整備計画を策定するにあたり、市森林整備計画案の縦覧を行います。

縦覧期間 1月30日(月)～2月28日(火) 土・日曜日、祝日を除く 午前8時30分～午後5時15分

縦覧場所 農政課林政係
意見書の提出 計画案に対して

意見のある人は、縦覧期間中に市長あて意見書を提出することができます

詳しいことは、農政課林政係 ☎内線3236へ。

1・2月の 図書館の特集コーナー

二〇〇五年に話題になった本を読んでみませんか。一年間のベストセラーを集めます。忙しくて読みそびれた本や、買おうと思ったものの売り切れだった本などが見つかるかもしれません。

ところ 図書館2階一般閲覧室
テーマ 「2005年話題になった本」

詳しいことは、同館 ☎0550へ。

県有地を売り払います

県では、一般競争入札(県が定めた予定価格以上の金額で最高金額の入札者と契約)により、県有地を売り払います。

売却土地詳細▼沼田市坊新田町字下原1250・10、326・15㎡、参考価格1,870万円▼沼田市坊新田町字下原1250・98、326・14㎡、

市の行政情報をお届けしています

地域の情報を満載した、FM放送です。ラジオのダイヤルを合わせてお聴きください。

沼田 シティ インフォメーション	
月～金	午前 8:00～8:10 午後 6:00～6:10
土・日	午前 10:00～10:10 午後 2:00～2:10



詳しいことは、秘書課広報広聴係 ☎内線3225へ。

償却資産の申告

一月一日現在、事業を営んでいて事業用に使用している償却資産(事務機器、機械装置、構内の舗装など)を持つている人には土地や家屋と同じく固定資産税が課税されます。

該当する人は申告義務がありますので、償却資産の申告書を一月三十一日(火)までに税務課資産税係へ提出してください。

申告の用紙が必要な場合はご連絡ください。

詳しいことは、同係 ☎内線3147へ。

新生活運動の申し合わせ

冠婚葬祭の簡素化を推進する新生活運動の申し合わせ事項は次のとおりです。

冠婚葬祭の申し合わせ事項
結婚式 1万円以内
葬儀 2千円以内

病気見舞いなど 2千円以内(平成11年11月1日改正)

詳しいことは、社会教育課社会教育係 ☎内線3332へ。

イベント

第52回市民スキー大会

ウィンタースポーツの季節です。皆さんもチャレンジしてみませんか。

とき 2月5日(日)午前8時30分開会(午前8時受付開始)

ところ たんばらスキーパーク
対象 市内在住・在勤・在学者
種別

▽小学生低学年(1〜4年生の男女)

▽小学生高学年(5・6年生の男女)

▽中学生(男女)

▽男子10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上、70歳以上(オープン競技)

▽女子10歳代、20歳代、30歳以上

申し込み 1月30日(月)までに
市民体育館・白沢町・利根町
教育支所へ(小・中学生は承諾書を添えて直接、高校生以上は電話申込み可)当日受付はいたしません

詳しいことは、市民体育館 ☎9444へ。

ぐんま伝統歌舞伎

江戸時代から群馬県内の地元を受け継がれてきた伝統歌舞伎を上演します。

どうぞこの機会に、先人たちの文化を継承する「地芝居」をご堪能ください。

とき 3月5日(日)午前11時開場・12時開演

ところ 群馬県民会館
出演 利根沼田女歌舞伎・水上歌舞伎合同公演ほか

演目 「夢枕明日山 里の宴」
「傾城恋飛脚大和往来 新口村」

費用 入場無料
申し込み 整理券が必要です。往復はがきで、往信裏面と返

復はがきで、往信裏面と返



中川 愛斗くん (1歳10カ月)

★アイドル登場★

おもちゃの車が大好きで、どこに行くにも持ってでかけます。いろいろな言葉を覚えはじめ、大人のマネをするのが得意。散歩も大好きで、近所で飼われているクジャクやヤギを見るのが楽しみなまなとくんです。(岡谷町)

信表面に郵便番号、住所、氏名(往信裏面には電話番号と人数も)を明記し、〒371-00017前橋市日吉町1-10-1群馬県民会館「伝統歌舞伎」係へ

締め切り 2月24日(金)必着
詳しいことは、群馬県民会館事業課 ☎027(232)1111へ。

「21世紀の森」雪祭り
雪合戦の参加者募集

三月五日(日)に県立森林公園21世紀の森において第四回の雪祭り・雪合戦を開催します。チーム編成 1チーム5人(男女混合可)

参加費 大人の部(中学生以上)5千円、子供の部(小学生以下)

申し込み 整理券が必要です。往復はがきで、往信裏面と返

下)2千5百円(弁当、保険料を含む)
※豪華賞品を用意
締め切り 2月15日(水)
※当日は、スノーモービル体験試乗、地元特産品などの販売もあります

詳しいことは、利根環境森林事務所 ☎0274481へ。

募集
中央公民館の教養教室

二月から始まるヨガ教室の受講生を募集します。教室は初心者向けです。

とき 2月14日(火)から3月14日(火)までの火曜日(全5回)午前10時30分から正午まで

対象 60歳以上で、市内に住んでいるか、または市内で働いている人(今までに受講したことのない人を優先します)

定員 20人(先着順)
講師 高澤妙子さん

受講料 無料(教材費千五百円)
申し込み 1月17日(火)から、電話または中央公民館窓口で受け付け(受付時間は、平日の午前8時30分から午後5時

詳しいことは、同係 ☎内線76204へ。

1月の健康テレホンサービス

月 医者にかかる際の注意
火 婦人科の検査の注意事項
水 歯科の麻酔の処置について
木 皮膚科の軟膏処方
金 歯科のレントゲン検査
土・日 禁煙は世界の常識

【直接相談タイム】直接医師が電話に出ます。12日(木)内科・眼科と20日(金)歯科です。いずれも午後7時30分から9時まで。

☎027(234)4970を回すと約3分間の健康講話が聞けます。
<http://www.raijin.com/kenko/>

15分まで)

詳しいことは、中央公民館 ☎0143へ。

マタニティー講座

両親学級を開催

とき 2月18日(土)午後1時から4時まで

ところ 市保健福祉センター
内容 ①ビデオ「お父さんへ」

②お父さんの妊娠体験(妊娠シミュレーター使用)③妊娠・出産についての話④赤ちゃんのお風呂実習

対象 初めて出産を迎える夫婦
定員 16組(先着順)
申し込み 1月16日(月)から健康課保健係へ

詳しいことは、同係 ☎内線76204へ。

そうだん

ふれあい総合相談

(心配ごと・結婚・人権相談など)

とき 1月10日・16日・23日・30日、2月6日・13日・20日・27日/午後1時～3時
ところ 市保健福祉センター相談室

家庭児童相談

とき 月～金曜日(祝日を除く)/午前9時～午後5時
ところ 東原庁舎1階家庭児童相談室☎内線77201

法律相談

とき 2月15日(水)午後1時～4時/あらかじめ電話で予約を受け付けています。社会福祉課社会係(東原庁舎内)☎内線77242へ
ところ 市保健福祉センター研修室2

青少年相談

とき 月～金曜日(祝日を除く)/午前8時30分～午後5時
ところ 青少年育成相談センター(中央公民館2階事務室隣)、電話相談の場合は、☎3497へ

生涯学習相談

とき 1月10日・17日・24日・31日の火曜日/午前9時～午後4時
ところ 中央公民館学習相談室

年金相談

とき 1月5日・19日、2月2日・16日の木曜日/午前10時～正午、午後1時～3時
ところ 市役所市民相談室

就業援助相談(内職相談など)

とき 毎週火曜日、金曜日/午前10時～正午、午後1時～3時
ところ 市役所市民相談室

電話番号は、

市役所 ☎2111
白沢町振興局 ☎53 2111
利根町振興局 ☎56 2111



ふれあい福祉センター パソコン教室を開催

高齢者向けのパソコン教室を開催します。新しくなったふれあい福祉センターで楽しく学んでみませんか。
とき 1月24日(火)・25日(水)・26日(木)・27日(金)(4日間午後1時30分から3時30分まで)
ところ ふれあい福祉センター
クラブ室(白岩町)
定員 9人(定員を超えた場合は、抽選となります)
対象者 市内に在住する60歳以上の人で、パソコンに初めて触れる人(全日程を通して参加できる人)
内容 パソコンの基本操作・簡単な文章の作成・各種ハガキの作成
受講料 無料(ふれあい福祉センター使用料は別途)

センター使用料は別途)

申し込み 1月11日(水)から15日(日)までに、ふれあい福祉センターへ電話か窓口へ直接申し込みください(休館日を除く午前9時30分から午後4時まで)
詳しいことは、同センター☎3497へ。

初級パソコン教室の 受講者を追加募集

群馬県では初級者を対象としたパソコン教室の受講者を追加募集します。
とき 1月17日(火)～20日(金)午前9時～正午
ところ 中央公民館第1会議室
テーマ パソコンの日本語入力やインターネット・メールの



基礎など

対象 パソコンの初級者か未経験者で4日間受講できる県民
定員 19人
費用 無料
申し込み 電話で群馬県庁情報政策課☎027(2226)2334へ(定員に達するまで先着順で受け付けます)
詳しいことは、県庁情報政策課へ。

自衛官採用試験のお知らせ

防衛庁では自衛官採用試験を行います。
二等陸・海・空士
受験資格 18歳以上27歳未満
受付期間 1月26日(木)まで
試験日 1月27日(金)
詳しいことは、自衛隊群馬地方連絡部ホームページhttp://www.gunma.plo.jda.go.jp、または

たは自衛隊沼田募集事務所☎4111へ。

今年の群馬県最低賃金

1時間 649円

事業主、労働者の皆さん、もう一度最低賃金を確かめてください。

産業別では、鉄鋼業758円・一般機械器具製造業748円・電気機械器具製造業746円・輸送用機械器具製造業748円です。

詳しいことは、群馬労働局労働基準部貸金室☎027(210)5005、または沼田労働基準監督署☎0323へ。

「広報ぬまた」12月号の 再掲載について

十二月号に掲載しました「市職員の給与などをお知らせします」(6)特別職の報酬などの状況の中で議員報酬に記載漏れがありましたので、次のとおりお知らせします。

※議長 報酬月額四二六、〇〇〇円 ※副議長 報酬月額三五九、〇〇〇円 ※議員(旧沼田) 三三九、〇〇〇円 ※議員(旧白沢) 二四七、〇〇〇円 ※議員(旧利根) 一九〇、〇〇〇円

今月の納税など

市 県 民 税	4 期
国民健康保険税	10 期
国民年金保険料	12月分
上下水道使用料	5 期
納期限 1月31日(火)	

「広報ぬまた」発行／沼田市役所

〒378-8501

群馬県沼田市西倉内町780

☎0278-2111

毎月1日発行

編集／秘書課

印刷／利根印刷所

ワンショット
豊かな感性を市政に

今年で四回目の開催となった沼田市子ども議会が、十一月二十六日に市議会議事堂において行われました。参加した小中学生の代表四十人は、市議会本会議と同様に、一人ひとりが演壇に立ち、星野市長と津久井教育長に日常生活で感じていることや身近な疑問など、緊張しながらも元氣よく質問していました。



ほけん

市役所 ☎2111 白沢町振興局 ☎32111 利根町振興局 ☎62111
問い合わせ先：健康課保健係 ☎内線76204、健康課予防係 ☎内線76207
白沢町振興局市民課 ☎内線33、利根町振興局保健福祉課 ☎内線43

種 目	実施月日	受 付 時 間	場 所	対 象
さわやか健康チェック	2月7日(火)	午前10時～11時30分	市保健福祉センター	全地区。体脂肪率、血圧測定、歯科相談
4カ月児健康診査	2月8日(水)	午後1時～1時45分	市保健福祉センター	平成17年9月22日～10月15日生まれ
	2月22日(水)	午後0時45分～1時45分	利根保健福祉センター	平成17年10月・11月生まれ
	2月28日(火)	午後1時～1時45分	市保健福祉センター	平成17年10月16日～11月7日生まれ
10カ月児健康診査	2月7日(火)	午後1時～1時45分	市保健福祉センター	平成17年3月27日～4月22日生まれ
	2月22日(水)	午後0時45分～1時45分	利根保健福祉センター	平成17年3月・4月生まれ
1歳6カ月児健康診査	2月14日(火)	午後1時～1時45分	市保健福祉センター	平成16年7月11日～8月9日生まれ
3歳児健康診査	2月16日(木)	午後0時30分～1時30分	市保健福祉センター	平成14年10月28日～11月24日生まれ
育児相談	エンゼルクラブ	2月3日(金) 午前9時30分～11時 午後1時～3時	市保健福祉センター	旧沼田市・白沢町の乳児(1歳未満)
	わんぱくクラブ	2月24日(金) 午前9時30分～11時 午後1時～3時	市保健福祉センター	旧沼田市・白沢町の幼児
	こあらクラブ	2月のこあらクラブはお休みです。		
両親学級	2月18日(土)	午後1時～4時 (予約制)	市保健福祉センター	初めて出産を迎える夫婦が対象。 (本紙P16参照)
市民献血	2月の市民献血はお休みです。			
母子健康手帳交付	月曜日～金曜日 (祝日を除く)	午前8時30分～11時30分	市保健福祉センター	妊娠届出書をご持参ください。
1月の予防接種	個別接種(麻しん・風しん・三種混合・BCG)を実施中です。 実施医療機関は、「予防接種のお知らせ」のとおりです。 接種当日は予診票、母子健康手帳、健康保険証をご持参ください。			

※乳幼児健康診査・育児相談は、旧沼田市、白沢町の人は沼田市保健福祉センターへ、利根町の人は利根保健福祉センターへお出かけください。

編集後記

初春



昭和四十五年四月から十年五月まで「広報ぬまた」の前身「市政だより」に岸大洞さん(百一歳)により連載された「郷土の歴史と文化財」のうち土岐氏の時代をまとめた『続沼田の歴史と文化財・土岐氏の時代』が既発刊の「沼田の歴史と文化財」の続編として、昨年暮れに発刊されました。発刊に対し、著者の日々切磋琢磨を感じます。初春を迎え、新市の一年が実り多き年になるよう構えず、あきらめず進みたいと思います。

ふれあい福祉センター

☎233497

2月の休館日

6.13.14.20.27日



本庁舎・北庁舎・東庁舎が
ISO 14001を認証取得